資料番号	3

新型コロナウイルス感染症に係る事業者支援等の状況について

令和３年６月 24 日
商　工　労　働　局

１　要旨

新型コロナウイルス感染症の感染拡大に伴い実施した事業者支援の進捗状況及び今後の取組について報告する。

２　主な事業の進捗状況
（事業継続と雇用維持に向けた短期的取組）

（１）新型コロナウイルス感染症対応資金

①　事業概要

新型コロナウイルス感染症の影響により経営の安定に支障を生じている中小企業者の資金繰りを支援するため，県費預託融資制度において，一定割合の売上減少等の要件に応じ，当初３年間を実質無利子とするほか，信用保証料を不要とする融資制度を実施

＜取扱期間＞令和２年５月１日～令和３年５月 31 日（保証申込期限：令和３年３月 31 日）

《主な経緯》
- 令和２年５月１日　「新型コロナウイルス感染症対応資金」の広島県での取扱いを開始
- 令和２年６月 15 日　同資金の融資限度額を拡充（3,000 万円　⇒　4,000 万円）
- 令和２年 12 月 18 日 同資金の取扱期間を延長
  （保証申込期限　令和２年 12 月末　⇒　令和３年３月末）
- 令和３年２月１日　同資金の融資限度額を拡充（4,000 万円　⇒　6,000 万円）

②　進捗状況

【県制度融資実績】令和２年５月１日～令和３年５月 31 日

区　　分	件数	金額（百万円）	備考
新型コロナウイルス感染症対応資金 融資実績　※貸出実行分	37,972	583,691	信用保証料 1/2 補助分を含む

③　今後の対応

コロナ禍が長期化する中，収益の低迷が続く事業者も多いことから，新型コロナウイルス感染症対応資金の申込の再開や，既に貸し付けられている同資金についても，据置期間・融資期間の延長などの返済条件の変更についての柔軟な対応や，利子補給期間の延長など，事業者の返済負担の一層の軽減支援策の実施について，全国知事会等を通じて引き続き国に対して要望していく。

（２）県内中小企業・個人事業主に対する制度活用支援事業

①　事業概要

国の雇用調整助成金等の申請手続きに必要な費用を支援するもので，県内全市町と連携しながら全県共通の支援として実施

・補助額：上限 10 万円（１事業者あたり）

・実施期間：令和２年６月９日～令和３年 12 月末（※）

※　雇用調整助成金等の特例措置の延長に対応するため，申請期限を現行の「令和３年８月末まで」から「令和３年 12 月末まで」に延長

②　進捗状況（令和３年５月 31 日時点）

・申請件数：3,285 件（うち決定件数：3,258 件）

・相談件数：2,837 件

③　今後の対応

新型コロナウイルス感染症の影響の長期化や再拡大による深刻化が見込まれることから，雇用調整助成金等の特例措置の延長について，全国知事会等を通じて引き続き国に対し要望していく。

【５月～８月の雇用調整助成金等特例措置：中小企業の場合（R3.6.17 厚生労働省公表）】

区　分	助成率 （解雇なし）	上限額	備　考
原則的な措置　【全国】	4/5 （最大9/10）	13,500 円	８月まで適用 （９月以降は，示されていない）
地域特例　【緊急事態措置区域等： 知事の要請により時短等協力する事業主対象】	4/5 （最大10/10）	15,000 円	８月まで適用 ※　本県では７月まで適用
業況特例　【全国： 生産指標 30%以上減少する事業主対象】	4/5 （最大10/10）	15,000 円	８月まで適用 （９月以降は，示されていない）

（３）　若年者就職による社会減対策事業

①　事業概要

令和４年３月卒業・修了予定者等に対し，ウェブ合同企業説明会特設サイトの開設やキャンペーンの実施などにより，県内事業者とのマッチング機会を提供

区分	令和４年３月卒業・修了予定者等向け		令和３年３月卒業・修了者向け
	就活サイト 「ひろしまッチ！」	企業紹介動画作成 事業費補助金	21 卒・既卒者全力 応援キャンペーン
内容	県内に本社又は事業者のある求人情報・企業紹介動画を集めた新卒就活サイトを開設	就活サイトに掲載する企業紹介動画を作成する企業に対し，作成経費の一部を助成 ・助成率 1/2 ・上限額 10 万円	「ひろしまッチ！」のなかで「７月新卒入社歓迎企業」特集ページを作成し，21 卒・既卒者を積極採用する企業を紹介
実施期間	令和３年３月１日～ 令和４年３月 31 日	令和３年１月 12 日～ 令和３年５月 31 日	令和３年３月 30 日～ 令和３年７月 31 日

② **進捗状況**

区分	就活サイト 「ひろしまッチ！」	企業紹介動画作成 事業費補助金	21 卒・既卒者全力 応援キャンペーン
実績	PV 数：118,371 件 UU 数：56,042 人 エントリー数：2,185 回 掲載者数：288 社 （令和３年５月 31 日時点）	申込実績：53 件 （令和３年５月 31 日終了）	掲載社数：90 社 （令和３年５月 31 日時点）

③ **今後の対応**

・令和４年３月卒業・修了者等向け支援については，「ひろしまッチ！」の掲載企業数の増加を図るとともに，大学等を通じたサイトの周知に取り組む。また，７・８・９月に合同企業説明会を開催し，マッチング機会を確保する。

【学生向け合同企業説明会開催計画】

名称（会場）	日程	参加企業数	備考
就職ガイダンスひろしま （オンライン）	令和３年７月 29 日（木） 30 日（金）	100 社	県・労働局共催
広島県合同企業説明会 （県立広島産業会館）	令和３年８月 13 日（金）	90 社	
広島県合同企業説明会 （オンライン）	令和３年９月 15 日（水）	10 社	

・令和３年３月卒業・修了者（既卒者）向け支援については，応援キャンペーンによるマッチング推進のほか，広島労働局や大学キャリアセンター等と連携して，相談対応や職業紹介等の個別支援を実施する。

（４） 新型コロナ対策離職者等就業支援事業

① 事業概要

ア　求人ニーズの掘り起こし強化とコーディネート機能の強化

新型コロナウイルス感染症等の影響による雇用情勢の悪化に対応するため，「働きたい人全力応援ステーション」において，民間のノウハウを活用して，離職者等に対して求人開拓による求人情報の収集・提供や，個別キャリアコンサルティングによる就業相談からマッチングから定着までを伴走型により支援

イ　合同企業面接会

新型コロナウイルス感染症の影響に伴う離職者等に対し，就職支援を目的とした合同企業面接会を実施

ウ　子育て世代女性の就業支援

新型コロナウイルス感染症の影響による雇用情勢の一層の悪化に対応するため，「わーくわくママサポートコーナー」において，Web 専用窓口の設置や就職活動中の託児料支援など，離職した女性や再就職を希望する子育て世代の女性等の就職の支援

エ　情報発信強化

求人情報，面接会などの情報を一元化した新サイトを開設するとともに，民間求人サイトとデータ連携して求人情報を幅広く提供するなど，インターネットを利用して求職活動を行う求職者に対する求人情報発信力の強化

② 進捗状況

ア　求人ニーズの掘り起こし強化とコーディネート機能の強化

令和３年６月１日に次のとおり支援拠点「働きたい人全力応援ステーション」を設置

拠点箇所	広島	福山
拠点名称	働きたい人全力応援ステーション ひろしま	働きたい人全力応援ステーション ふくやま
所 在 地	広島市中区基町12－８宝ビル７階 （ひろしましごと館と同じフロア）	福山市西町２丁目10−１ 福山商工会議所ビル５階
開所時間	月曜～金曜，第２・第４土曜 10:00～18:00	月曜～金曜，第３土曜 10:00～18:00
相談方法	対面，電話，メール，Web，出張相談会	
委 託 先	株式会社アソウ・ヒューマニーセンター広島支店	

イ　合同企業面接会

会場	日程	参加企業	参加者 （ ）は定員
東広島会場 （東広島芸術文化ホールくらら）	令和３年３月11日（木）	20社	36人 （60人）
広島会場 （広島県立広島産業会館西展示館）	令和３年３月17日（水） 18日（木）	99社	171人 （300人）
福山会場 （オンライン開催）	令和３年２月24日（水）	30社	17人 （90人）

ウ　子育て世代女性の就業支援

・「わーくわくママサポートコーナー」相談者数：122 人（５月 31 日現在）

③　今後の対応

ア　求人ニーズの掘り起こし強化とコーディネート機能の強化

合同企業面接会や県内各市町の就職ガイダンス等において出張相談を行うほか，カウンセリングや各種セミナーのウェブ対応を可能にするなど，幅広い支援を実施する。

イ　合同企業面接会

会場	日程	参加予定企業	参加者定員
呉会場 （オンライン開催）	令和３年６月19日（土）	20 社	80 人程度
広島会場 （広島県立広島産業会館東展示館※）	令和３年７月17日（土）	60 社	200 人程度
福山会場 （広島県ふくやま産業交流館※）	令和３年９月４日（土）	30 社	120 人程度

※新型コロナウイルス感染症拡大の状況により，対面開催が困難な場合には，オンライン開催に切り替える場合がある。

ウ　子育て世代女性の就業支援

子育て世代女性向け合同企業説明会や職場体験プログラムの実施など，就職希望者の早期就職を支援

エ　情報発信強化

次のとおり，令和３年７月１日から新サイトの運用を開始する予定

・サイト名：　ひろしまワークス

・スケジュール：

令和３年７月１日（木）　サイトリリース（求人者による求人情報の入力開始）

令和３年８月上旬　　アプリリリース

令和３年９月上旬　　民間求人サイトへの求人データ連携開始

（５） 観光誘客促進事業

① 事業概要

ア 宿泊事業者支援事業

厳しい経営環境にある宿泊事業者を幅広く支援するため，県内の宿泊施設が行う各種宿泊割引プランの造成に要する経費支援を実施

イ 誘客促進支援事業

厳しい経営環境にある観光関連事業者等を支援するため，旅行会社が行う広島県内旅行割引プランの造成に要する経費支援を実施

② 進捗状況（令和３年２月末時点）

区 分		件数
宿泊事業者支援事業	交付件数	385 件
	延べ宿泊者数	122,353 人泊
誘客促進支援事業	交付件数	96 件
	延べ利用者数	150,579 人

新型コロナウイルスの感染再拡大に伴うＧｏＴｏトラベル事業の一時停止や本県の「新型コロナウイルス感染症拡大防止集中対策」等を踏まえ，２月末まで事業を停止

③ 今後の対応

繰越予算及び国補助金（地域観光事業支援）を活用した割引プランや地域クーポン券の造成に要する経費を６月定例会に提案し，新型コロナウイルス感染症の感染拡大収束後の誘客促進に備える。ただし，県内における今後の感染状況を注視しながら，事業再開時期について検討する。

（６） 宿泊事業者に対する感染防止対策等支援事業

① 事業概要

観光に対する「安全・安心」を確保し,観光客の満足度を高めるため，新型コロナウイルス感染症の感染拡大により,厳しい経営環境にある宿泊事業者が実施する感染防止対策及び新たな需要に対応するための前向き投資の支援を行い,宿泊施設における受入環境整備を推進する。

対象事業者	県内において旅館業を営む宿泊事業者 （旅館業法第３条第１項に規定する許可を受けたもの，ただし風営法関連は除く）
申請期間	令和３年６月 28 日（月）～令和３年 12 月 28 日（火）
補助対象経費	新型コロナウイルス感染拡大防止対策及び新たな需要に対応するための前向き投資に要する経費
補助率等	・申請日以降令和３年 12 月 28 日までの間に支出する経費： 補助率３/４ ・令和２年５月 14 日から申請日前日までの間に支出した経費： 補助率１/２ ・補助対象事業費： 上限額 10,000 千円，下限額 100 千円 ・補助限度額： 上限額 7,500 千円，下限額 75 千円（補助率３/４の場合）
申請方法	特設サイト（https://hiroshima-shukuhaku-shien.jp/）内の申込フォーム，郵送，持参のいずれかで申請

② 進捗状況

県ホームページ等で事業の周知を行うとともに，コールセンターを設置して，宿泊事業者からの問い合わせ等に対応している。

③ 今後の対応

令和３年６月 28 日から特設サイトを開設して，申請受付を開始するとともに，宿泊事業者に対して，郵送又は個別訪問により，事業の周知を図る。

（７）頑張る飲食事業者応援事業

①　事業概要

県と市町が連携して，売上が減少した飲食店等に対する支援を実施

対象者	県内の売上が減少した飲食店等
支援額	１店舗：30 万円（負担内訳：県 20 万円，市町 10 万円）
要　件	ア）令和２年 12 月又は令和３年１月の売上が対前年同月比で 30%以上減少していること イ）「新型コロナウイルス感染症対策取組宣言店」で，アクリル板等パーテーションを適切に設置するなど，感染予防対策を取っていること（予定も含む。） ウ）県内の中小企業基本法で定義する中小企業（個人事業主含む）が運営する店舗
受付期間	令和３年２月 15 日～令和３年３月 19 日

※「新型コロナウイルス感染症拡大協力支援事業」の対象事業者を除く。

②　進捗状況（令和３年６月 15 日時点）

申請想定件数	当初想定額(A)	交付決定件数	交付決定額(見込)(B)	差引額（A-B）
8,000 件	2,476,940 千円	5,219 件	1,540,600 千円	936,340 千円

③　今後の対応

市町負担金の額の確定を行う。

（８）頑張る中小事業者応援事業

①　事業概要

ア　頑張る飲食店納入事業者応援事業

売上が減少した県内飲食店と取引がある県内中小事業者に対して支援を実施

対象者	食材，飲料，割り箸，おしぼりなど飲食店に財・サービスを提供する県内の事業者
支援額	１事業者あたり 30 万円
要　件	ア）令和２年 12 月～令和３年２月のいずれかの月の売上が対前年同月比で 30%以上減少していること イ）県内の中小企業基本法で定義する中小企業（個人事業主含む）が運営する店舗
受付期間	令和３年３月 15 日～令和３年５月 14 日

イ　市町に対する補助

外出機会の削減等による影響を受けた県内中小事業者に対して市町が単独で支援事業を行う場合，県が事業費の一部を補助

補助要件	ア）令和２年 12 月～令和３年２月のいずれかの月の売上が対前年比 30%以上減少した県内の中小事業者を支援するものであること イ）令和３年３月～６月の間に市町が事業開始するもの
補 助 率	市町の事業者支援額の１／２（上限：１事業者 15 万円）
事業開始時期	令和３年４月～６月

②　進捗状況（令和３年６月 15 日時点）

ア　頑張る飲食店納入事業者応援事業

申請想定件数	当初想定額(A)	交付決定 見込件数	交付決定額(見込)(B)	差引額（A-B）
5,000 件	1,578,000 千円	902 件	270,600 千円	1,307,400 千円

イ　市町に対する補助

申請市町数	当初想定額（A）	申請見込額（B）	差引額（A-B）	備考
22 市町	420,000 千円	860,300 千円	△444,300 千円	大竹市を除く 全市町が申請

③　今後の対応

ア　頑張る飲食店納入事業者応援事業

速やかに交付決定及び事業者への支払を完了させる。

イ　市町に対する補助

各市町との調整の結果，全市町の所要見込額のとおり事業実施するため，頑張る飲食事業者応援事業の執行残を充当して対応する。

（９）頑張る中小事業者月次支援金

①　事業概要

緊急事態措置又はまん延防止等重点措置に伴う，飲食店の休業・時短営業や外出自粛等の影響により，売上が減少した県内中小事業者に対して，県独自の幅広い支援を実施する。

対象者	県内中小事業者 ※広島県感染症拡大防止協力支援金，広島県大規模施設等協力金の給付対象者は対象外
支援額	2019 年又は 2020 年の対象月の売上－2021 年の対象月の売上 中小法人　　上限 20 万円/月　個人事業者　上限 10 万円/月
要　件	ア）飲食店の休業・時短営業や外出自粛等の影響を受け，対象月の月間売上が，2019 年又は 2020 年の同月比で 30%以上減少していること。 イ）中小企業基本法で定義する県内の中小企業（個人事業主含む）であること等
対　象 期　間	緊急事態措置又はまん延防止等重点措置の実施区域に本県が指定された期間
申　請 期　間	【５月分】2021 年 6 月 21 日（月）～8 月 20 日（金） 【６月分】2021 年 7 月 1 日　（木）～8 月 31 日（火）

②　進捗状況

・６月 11 日（金）にコールセンター及びホームページを開設
　これまでのコールセンター相談件数：791 件（６月 19 日時点）
・６月 21 日（月）から申請受付を開始

③　今後の対応

・　テレビ・ラジオ・インターネットなど各種媒体を通じた広報や関係団体を通じた個別の説明など，幅広い事業者にご活用頂けるよう広く周知に取り組んでいく。
・　６月定例会に，緊急事態措置解除後においても，県の集中対策の影響を受け，売上が減少する中小事業者に対して，幅広い支援を継続して実施するための経費を提案予定

（アフターコロナ時代を見据えた中長期的取組）

(10)　ものづくり価値創出支援事業

①　事業概要

ア　ものづくり価値創出支援補助金

厳しい経営環境においても将来にわたる研究開発投資を促進することで，本県のものづくり企業の持続的発展を図るため，先行開発の成果等を基に，課題と技術構想が明確になっている応用開発・実用化開発を支援

・実施期間

令和２年度事業：令和２年　８月 27 日～令和３年２月 28 日【第１次公募分（６月補正)】
令和２年 12 月　１日～令和３年５月 31 日【第２次公募分（９月補正)】

令和３年度事業：令和３年　６月　７日～令和４年２月 28 日

・補助率等

令和２年度事業

（個別事項）	一般型 代表事業者単独	重点型 開発グループを構成 又はデジタル化をテーマ	事業管理機関
補　助　率	研　究　費　１／２以内 直接人件費　10/10以内	研　究　費　２／３以内 直接人件費　10/10以内	事業管理費　10/10以内
補助限度額	研　究　費　5,000万円 直接人件費　2,000万円	研　究　費　5,000万円 直接人件費　2,000万円	進行管理を行う事業の補助金額（直接人件費を除く）の10/100

令和３年度事業

（個別事項）	一般型 重点型以外	重点型 輸送用機械器具製造業者 又はデジタル化をテーマ	事業管理機関
補　助　率	１／２以内	２／３以内	事業管理費　10/10以内
補助限度額	5,000万円	5,000万円	進行管理を行う事業の補助金額の10/100

イ　未来ニーズ探索型 F/S 研究開発補助金

新しい生活様式で必要となる新技術・新製品の開発や，新たな産業の創出に向けた新技術開発の促進を図るため，応用・実用化開発につながる事業化可能性の検証を支援

・実施期間：令和２年８月 27 日～令和３年２月 28 日

・補助額等：上限 100 万円（事業者 2/3 以内，大学等研究機関 10/10 以内）

②　進捗状況

区　分	件数
ものづくり価値創出支援補助金	＜令和２年度　第１次公募分（６月補正）＞ ・交付決定件数: 11 件（申請件数：40 件） ・交 付 決 定 額：358,072 千円（確定額：318,809 千円） ＜令和２年度　第２次公募分（９月補正）＞ ・交付決定件数: 32 件（申請件数：32 件） ・交 付 決 定 額：826,992 千円（現在，確定手続中） ＜令和３年度＞ ・交付決定件数: ９件（申請件数：10 件） ・交 付 決 定 額：249,377 千円

未来ニーズ探索型 F/S 研究開発補助金	＜令和２年度＞ ・交付決定件数: 6 件（申請件数：6 件） ・交 付 決 定 額：5,571 千円（確定額：4,883 千円）

③　今後の対応

・令和２年度事業の採択企業からは，支援が無ければ研究開発を諦めざるをえなかったなど評価を受ける一方で，今後も厳しい経営環境が続くことから研究開発費の抑制等の影響が続く見通しという声も聞かれた。

・令和３年度事業で採択した９件については，令和３年６月７日付けで交付決定を行い，今後は，随時，進捗管理を行いながら，令和４年２月 28 日までの事業完了を目指す。

(11)　緊急対策販路開拓等支援補助事業

①　事業概要

新型コロナウイルス感染症の影響を受けた小規模事業者の事業継続を支援するため，国の小規模事業者持続化補助金（持続化補助金）を活用して販路開拓やビジネスモデルの転換等に取り組む小規模事業者に対し，経費の一部を補助

【補助対象者】国の持続化補助金の採択を受けた事業者　　（単位:千円）

区分	対象事業	国		県		事業者
		補助率	上限額	補助率	上限額	負担率
一般型	販路開拓，生産性向上の取組	2/3	500	1/12	62.5	1/4
コロナ型 A	サプライチェーンの毀損への対応	2/3	1,000	1/12	125	1/4
コロナ型 B	非対面型ビジネスモデルへの転換	3/4	1,000	1/12	111	1/6
コロナ型 C	テレワーク環境の整備					

②　進捗状況

・小規模事業者の制度活用を促進するため，県のホームページやメールマガジンによる広報をはじめ，市町，商工団体，金融機関等を通じて制度周知・活用促進を図るとともに，県内の飲食店 27,000 者に制度概要チラシを郵送し，制度周知を図った。

・令和３年４月末までの国の採択件数は 2,623 件となっており，多くの事業者が補助制度を活用して販路開拓等に取り組んでいる。

・採択件数 2,623 件のうち，令和２年度は，国の持続化補助金が確定した 57 件について，県の補助金を交付した。

③　今後の対応

残りの 2,566 件については，国の持続化補助金が確定した事業者から順次，商工団体を通じて県補助金を交付する。

【国の持続化補助金採択件数（令和３年４月 30 日現在)】　　（単位：件）

区　分	第 1 回公募	第 2 回公募	第 3 回公募	第 4 回公募	第 5 回公募	合計
持続化補助金（一般型）	179	329	184	209	―	901
持続化補助金（コロナ型）	124	449	356	385	408	1,722
合　計	303	778	540	594	408	2,623

県の補助対象となる持続化補助金の公募は終了

(12)　地域産業ＩｏＴ等活用推進事業

①　事業概要

３密対策等が必須となった社会環境変化を踏まえ，オンライン化などの新しい生活様式に適応したソリューションの提案を全国から募集し，県内外のプレーヤーの共創により，プロトタイプの開発から県内フィールドでの実証を支援

②　進捗状況

・新しい生活様式に適応する新たな製品やサービスの創出を目指す「ひろしまサンドボックス」の新たな実証プロジェクトを令和２年 11 月 26 日から募集を開始
・応募期限の令和３年１月 20 日まで，全国から 391 件の応募
・新規性や将来性，実現性などの観点から，一次選考通過 100 件を選定し，令和３年２月９日に一般公開
・１次審査を通過した 100 件について，パブリック評価（動画の「いいね」数（総投票数 8,046））も加味した上で最終審査を実施し，令和３年４月 21 日に最終採択 30 件を発表

③　今後の対応

令和３年４月下旬から令和３年 10 月中旬にかけて，県内をフィールドに実証実験を実施し，10 月中旬以降に成果発表会を予定

(13)　デジタル技術等を活用した観光地スマート化推進事業

①　事業概要

国内観光客はもとより，将来のインバウンド需要の回復も見据えながら，誰もが，便利に安全・安心に周遊観光を楽しめるよう，デジタル技術等を活用した受入環境の整備を支援

区　分	デジタル技術等を活用した 受入環境の整備	観光施設等における混雑状況の可視化
概　要	誰もが，ストレスなく，安全・安心に本県の周遊観光を楽しめるよう，受入環境を整備するため，市町，県内観光関連事業者等に対する補助	市町と連携し，観光施設等に混雑状況を検知する機器等を設置し，混雑状況をリアルタイムで観光客に発信する仕組みを構築する
補助率	４／５	10/10
補助上限額	20,000 千円	20,000 千円
募集期間	第１次募集：令和２年 10 月 19 日～令和３年１月 29 日 第２次募集：令和３年２月１日～令和３年３月 12 日 第３次募集：令和３年４月 21 日～令和３年６月 30 日	

②　進捗状況

申請件数	採択件数	交付決定額	採択事例
116 件	90 件	約 8.5 億円	・宿泊施設の自動チェックイン機の導入 ・観光施設の事前予約システムやキャッシュレスシステムの導入，トイレ洋式化 ・宿泊施設や旅客船等への Wi-Fi 環境の整備，観光施設における混雑状況の可視化　など

③　今後の対応

第３次募集の交付決定を行うとともに，計画的な事業執行に向け，IT 関連専門家(アドバイザー)による助言を行いながら，より効果的な受入環境の整備につなげていく。

(14)　創業・新事業展開等支援事業

①　事業概要

・新たなビジネスモデルの構築をＩＣＴツールの活用により進める事業者を支援することにより，サービス産業等に係る「新しい生活様式」に対応したビジネスモデルの展開を促進

・「新しい生活様式」やコロナ禍での県内企業の事業継続に向けて，企業の新事業展開や業態の抜本的転換を後押しするため，県・経営コンサル等によるプッシュ型支援を実施

②　進捗状況

区分	新たなビジネスモデル構築支援	プッシュ型による新事業展開支援
実績	＜導入支援＞ ○専門家派遣による導入支援：５件 ○国のＩＴ導入補助金の上乗せ補助 ・交付決定件数：135 件 ・交付決定額：26,759 千円 ・補助金支払件数：125 件 ・補助金支払額：24,752 千円 ＜実装支援＞ ○県が採択した新たなデジタルサービスを実装するプロジェクトの県内モニター事業者選定 ・交付決定件数：30 事業者 ・交付決定額：24,362 千円 ○14 件のプロジェクトに県内の 30 事業者が参加し，デジタルサービスを実装 ・実装継続中：30 事業者 ・実装終了　：０事業者	○県内企業のうち，一定の経営資源を有する企業群を定量的に抽出し，成長意欲の高い支援候補企業選定：111 社 ○県及び民間コンサルタントの選定企業への訪問調査等により，支援企業を選定：50 社 ○　コンサルティング支援の実施 ・支援継続中：40 社 ・支援終了　：10 社 （支援テーマ内訳）新事業展開 19 件 経営戦略策定 14 件 組織風土改革 13 件 その他４件

③　今後の対応

・引き続き，県内モニター事業者のデジタルサービスの実装状況の進捗管理を行うとともに，プロジェクトの成果検証や，事例発表会の開催及び事例集の配布等により，実装した中小企業向けのデジタルサービスの全県的な展開を図る。

・引き続き，支援企業へのコンサルティング支援状況の進捗管理を行うとともに，支援終了した企業へのフォローアップ調査により，支援事例集の作成及び支援の効果検証を行い，県内中小企業への横展開を行う。

(15)　首都圏等広島県産品消費拡大緊急対策事業

①　事業概要

百貨店などでの外販の拡充により，県産品事業者の所得向上及びＴＡＵの新規顧客を獲得するとともに，ＴＡＵ店舗以外の店舗を含めた恒常的な情報発信・販売促進体制を構築するため，ＴＡＵと首都圏の広島にゆかりのある店舗とのネットワークづくりに取り組む。

②　進捗状況

○　ＴＡＵ外販の拡充

令和２年 10 月から令和３年３月まで外販を実施し，目標を大きく上回る売上を記録した。

販売場所，日数	売上額（目標）
９か所，延べ 73 日間	25,603 千円（16,000 千円）

○　都内広島ゆかり店舗との強固なネットワークづくり

「ひろしまアンバサダーズ」というネットワーク組織を構築し，令和３年５月末時点でお好み焼店や居酒屋など 98 店舗が加盟している。引き続き，合計 100 店舗を目標に，加盟店舗の増加に取り組んでいる。

③　今後の対応

これまで，加盟店舗を紹介する特設ページの開設，ネットワーク設立オンラインイベント，各店舗における観光ツールを活用した情報発信などを行っており，今後は，広島ゆかり店舗との連携をさらに深化させ，ＴＡＵを核とした店舗間での共同事業などの実現に向けて取り組んでいく。

(16)　ひろしまブランドショップＥＣサイト新規構築事業

①　事業概要

新型コロナウイルス感染拡大の影響により，首都圏での情報発信力や県産品の販売力の低下が続いていることから，ＴＡＵオンラインストアを刷新し，非対面での購入を促進する。

あわせて，オンラインサイトに動画拡張技術等を導入することにより，話題性を提供し，情報発信力を向上させ，新規顧客の獲得につなげる。

②　進捗状況

委託先において，システムの構築や動画等のコンテンツの準備に着手している。

③　今後の対応

今年度後半の稼働開始に向け，引き続き準備を進めていく。

(17)　企業立地促進対策事業＜新型コロナウイルス感染症対策特別枠＞

①　事業概要

・新型コロナウイルス感染症拡大の影響により，これまでの働き方が見直される中，地方移転に関心を持つ企業や人が増えつつあることから，デジタル系を中心とした企業誘致を強化

・また，製造業を中心として，新規投資を躊躇する企業の投資決定を期間限定で後押しする助成制度を創設し，県内の投資を促進

② 進捗状況（令和３年６月 24 日時点）

区分	交付決定件数	交付決定額	交付済み件数	交付額
短期プロジェクト参加型（短期の県内オフィス利用）	22 件	32,615 千円	0 件	0 千円
移転・分散型（県内へのオフィス移転）	42 件	972,783 千円	2 件	16,000 千円
ファクトリーＤＸ加速化助成事業	20 件	994,602 千円	0 件	0 千円
合計	84 件	2,000,000 千円	2 件	16,000 千円

③ 今後の対応

交付対象企業の事業実施状況をフォローし，令和３年度中に着実に助成金を交付するとともに，誘致した企業の県内への定着やイノベーションの創出に向けて，人材確保に対する支援や，県内企業とのマッチング支援等のフォローを実施する。